

社會好尚の變化

日本は世界の優美なり山川の秀麗なる風土氣候の清涼温和なる既に天然の美を備ふるのみならず其工藝技術に一種特色の風致を存して到底他國人の企て及ぶ所に非ず此天然人の妙所は日本をして優美國の名を成さしめたるものにして近來世界各國の人々が頻りに我國を稱賛して來遊を企つるもの多きは畢竟優美國の美を探らんとするが爲めに外ならざれば今後ますます其來遊を促して我れに利する所あらんとするにほまたす

客間なる可し室内の一隅に古銅佛又は木石造の立像若しくは甲冑の類を立并べたるは西洋風に倣ひたるものならんれども床の間に朱檀の机を安んじて其上に一幅を掛け傍の柱に花籠を吊したるなど宛然茶屋の坐敷に入るの趣あり而して客に供する火鉢、煙草盆、茶器の類を見れば何れも茶屋のものに非ざるはなし又庭園の風致は如何と云ふに奇石雅松を點綴して盆大の小池に金魚を養ふなど茶屋の内庭趣向を同よして適々

雑報

○剩餘金の費途に就ては世間普遍の如くは爲し或る者は地價修正に充つべしと云ひ或る者は製鐵所設立の費用に投ずべしと云ひ各々その見る所に依りて異なるものなるが中には海外貿易の點に着眼して輸出税の廢止を望み幸ひ政府が行政整理の爲めに減する所の經費凡そ二百萬圓なりとの世評をして事實ならしめば恰も好し之を殆ど同額なる輸出税を減じ得べしと論ずる者もあり一人に婚入人の親ある剩餘金の處分果して如何知らず政府は之に對して八方美人たるを得るや否や

○囚徒移轉の議に就て 現在北海道の各所に在る監獄囚徒を今少し僻遠の地に移しては如何との議其筋に在り井上伯は今度の巡遊を以て其邊の取調を爲すよしとなれば追て確としたる意見も定まるべけれど北海道は他の國々も異ひ極寒の地にて殊に僻遠の地方には往來交通の便乏しきゆゑ如何かに就て費用多く單に拓地殖民の目的若くは罪囚をして悔悟せしむるが爲めには一應の便利あらんかなれども其經費の點より論ずるときは容易に實行し難き事情ありと云ふ

○紡績職工取戻の運動 此項開業せんとする伊勢紡績會社に於て大坂なる浪花、天満、大坂、尼ヶ崎等の諸紡績會社の職工凡四十餘名を誘拐したる件に付き大坂の中央紡績紡績業同盟會と右伊勢紡績會社（凡一萬餘）の間一條の紛糾を生ぜし頗未を聞くに伊勢紡績會社は已に建築工事を終へ目下紡績機搬付中なるも創業の事とて熱誠の職工なきより同社取締役にて元浪花紡績會社社員たりし辻吉敬氏（在大坂他の會社役員業務）が職工募集の任に當り先頃より大坂に於て各

紡績所の職工數名を強に雇入れ殊に浪花紡績會社より多くの職工を誘引したるにより同社に於ては追々職工の欠乏を訴へ營業上進支を來すより種々防禦策に盡力したれども遂に防禦に能はざるを知り最早此上は中央紡績紡績業同盟會に事の次第を申出で規約面に従ひ相當の處分を爲すより外に策なしと決し此程同盟會に稟議したり是より先き去る六月頃より同盟會に於ては薄す、此事あるを聞知し伊勢紡績會社に向て同盟會に加入するを促し且加入の上は規約に依り各社職工中より夫人人撰の上同紡績會社へ配與す可き手筈を取極め居たるにも拘らず伊勢紡績に於て兎角加盟を爲さざるのみか其後種々の手段を盡して職工を誘拐し歸るを以て同盟會に於ては最早拾遺さ難く委員會を開き處分法を協議したる上兎に角今一應同本社に直接談判を試みたる後、若し應ぜざるに於ては正面的に規約を利用すの外なしと決し同會理事菅沼政政氏が去る十九日伊勢紡績會社に出張し重役正野源藏、村上芳太郎氏等に面談し加盟せざる以上は是迄誘拐したる職工を獲らず取戻さん事を嚴峻に及びたれども先方に於ては未だ斯る同盟會規約のある事を知らず又職工募集に關し

氣象豫測月報

氣象の關係大なり人世百級の事業一として世に直接の關係あるも古來人の能く知れる所なり凡そ農産物は或は或は悪水溢流衛生を害し交通の途を絶ち田畠家財を流失すべき憂財を畏し却て事業の發達を妨ぐるも亦あらん而して是等の例は枚擧げ難し却て事業の發達を妨ぐるも亦あらん而して是等の例は枚擧げ難し却て事業の發達を妨ぐるも亦あらん而して是等の例は枚擧げ難し

Table with multiple columns containing numerical data, likely a weather forecast or statistical report. Headers include '平均' (Average), '高' (High), '低' (Low), '雨天日數' (Number of rainy days), and '月の總量' (Monthly total). Data points are organized in rows and columns, representing various measurements over time.